

25 プラスチック用高性能着色剤

ハイコンクマスター HCM [HIGH CONC MASTER]

オレフィン系樹脂用ハイコンクマスター

オレフィン系樹脂全般の着色に使用可能なベースカラーマスターバッチです。色再現性がすぐれているため、当社 CCM (コンピュータ・カラーマッチング)『カラコムシステム』と連動したベースカラーとして最適です。調色品マスターバッチのご提供もいたします。

その他の樹脂用ハイコンクマスター

オレフィン系樹脂用以外にも、各種樹脂着色剤を取り揃えています。

種類と用途

1. 合板・鋼板フィルム
2. 車輻内装材
3. 文具・ケース・雑貨シート
その他、オレフィン系樹脂全般の着色

特徴

1. 特殊な分散処理により、従来のポリオレフィン用着色剤と比較し色再現性にすぐれています。そのため、テスト機 (ラボスケールでの色確認) と実機生産ラインの違いによる色ブレや、加工条件・加工機の変更等による色ブレが起こりにくく、安定した発色が得られます。
2. 各ベースカラーはシリーズごとにマスターバッチの熔融特性が調整統一されているため、解膠性が良く、ベースカラーとして混色使用した場合にも均一な着色が可能です。
3. 従来のポリエチレンワックスをバインダーとする着色剤と比較し、製品生産時の熔融トルクの変化・吐出ムラ等、粘度低下に起因する問題が少なく、安定した加工条件が得られます。
4. 計量機で精度の高い供給が可能です。この用途にはミニペレット状のハイコンクマスター 41000・42000 番シリーズを推奨します。

オレフィン系樹脂用ハイコンクマスター HCM 代表銘柄

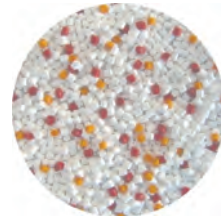
ベースカラーシリーズ	バインダー樹脂	ペレットサイズ	適用樹脂
		φ × L (mm)	
1000 番	PE	3.0 × 3.0	PE・PP
2000 番			TPO・TPS
41000 番		1.5 × 1.5	EVA
42000 番			その他 PO 系全般
7000 番	PP	3.0 × 3.0	PP
			その他 PP 系全般

ペレットサイズ

3 φ × 3 L (mm)



1.5 φ × 1.5 L (mm)



※粒径比較をしやすいするため、ブレンドタイプの写真を使用しています。

その他の樹脂用ハイコンクマスター

- HCM - G・・・PET - G、ポリエステル系樹脂用
- HCM - AC・・・アクリル系樹脂用
- HCM - AB・・・ABS 系樹脂用

着色対象樹脂・用途に適合したハイコンクマスターをご提案しますのでご相談ください。

お問い合わせ先／

合樹・着材第二事業部
<e-mail> resin2@daicolor.co.jp

東日本支社
西日本支社
中部支社

TEL:03(3662)7448
TEL:06(6455)9039
TEL:052(831)3213

FAX:03(3669)3960
FAX:06(6455)9539
FAX:052(831)3444

[Colorlants for PVC]

1948(昭和23)年、業界に先駆けて塩化ビニル樹脂(以下PVC)用着色剤<ビニルトナー(VT)>を開発し、常に色彩化学のパイオニアとして高い技術水準のプラスチック用着色剤を提供してきました。1972(昭和47)年、CCM(コンピュータ・カラーマッチング)の開発に踏み切り、PVC用にベースカラーシステムを整備して販売を始めました。1980(昭和55)年には多種多様なPVC用途に対応できる、色再現性にすぐれた<ディスコール(DA)>を開発し、以来当社CCMに最適なカラーとして好評を得ています。DAカラーの設計思想は、1997(平成9)年に上市した業界初のオレフィン樹脂用のベースカラー<ハイコンクマスターHCM>に引き継がれています。

プラスチックに使用される着色剤は、着色加工機の種類、工程およびプラスチックの形態や用途によって選択することが求められます。特にPVCは、樹脂、可塑剤、安定剤などの種類と量を変えることにより、性質が千変万化することが特徴です。これに伴い加工方法も他の樹脂には見られないほど多彩です。したがって、着色にはそれぞれの加工方法に適したものを選択し、その着色剤の持つ性能を十分に理解して使用することが必要です。潤性粉末カラーには現在4タイプありますが、広範囲の適用性を持っている2タイプのDAカラーに集約される方向です。

顔料
カラーベース
プラスチック材料
プラスチック用着色剤
プラスチック用機能剤
繊維・紙用着色剤
印刷インキ
ウレタン樹脂
接着剤
塗料・コート材
キトサン
色彩管理技術

塩化ビニル樹脂用着色剤のタイプ

着色剤タイプ	品名	主成分	適用コンパウンド	着色加工法	用途例	ベースカラー品番
ペースト	VT	顔料 可塑剤	ペーストゾル	コーティング ディッピング スラッシュモールド	壁紙 人形	VT 6000
マスターバッチ	プレート Plate	顔料 PVC 可塑剤 安定剤	軟質 PVC	カレンダー	レザーシート	VTM 3000
	ペレット Plete	顔料 PVC 可塑剤 安定剤	軟質 PVC	押出	電線被覆	
潤性粉末	PV	顔料 ポリエチレンワックス	硬質 PVC 軟質 PVC	押出 異型押出	着色コンパウンド 建材	
	MX	顔料 PVC・PS 可塑剤 安定剤	軟質 PVC	押出	着色コンパウンド 電線被覆	
	DA P	顔料 PVC・アクリル系樹脂 可塑剤 安定剤	軟質 PVC 硬質 PVC	カレンダー 押出 異型押出	フィルム チューブ ホース プレート 電線被覆 建材 着色コンパウンド	DA P-4000 DA EP-4000
	DA K	顔料 スチレン系コポリマー	硬質 PVC 軟質 PVC	押出 異型押出	着色コンパウンド 建材	DA K-6000
粉末	PMP	顔料 金属石鹸	硬質 PVC	押出 異型押出	パイプ 波板 建材	PMP 1000
	MP	染顔料 PVC 可塑剤 安定剤	硬質 PVC 軟質 PVC	カレンダー 押出 異型押出	ブルーイング	

27 塩化ビニル樹脂用潤性粉末着色剤 ディスコール DA [DISCOALL]

顔料
カラーベース

軟質から硬質用途まで、ペースト以外の塩化ビニル樹脂（以下 PVC）に適応できるように設計・開発した潤性粉末タイプの着色剤です。特に、顔料を微分散しているため、あらゆるコンパウンド配合や加工条件で色再現性にすぐれています。単一顔料で設計された各ベースカラーは、性能、着色コストが明確に把握でき、当社 CCM（コンピュータ・カラーマッチング）『カラコムシステム』による配合処方出しに最適の着色剤として高い評価を得ています。

用途

- ・ DA P タイプ
軟質から硬質用途まで最も広範囲に適用性があります。
- ・ DA EP タイプ
電線用特殊グレード顔料を選択し電気絶縁性の品質管理を行っています。
- ・ DA K タイプ
解膠性が高く、カレンダー以外の混練シェアが弱い浅練り用に最適です。PVC、可塑剤を含まない設計となっていますので PS、ABS などのスチレン系樹脂にも使用できます。

特徴

1. 色再現性がすぐれています。
顔料の粒子分散が極めて良好なため、ラボ機と生産機による色の再現性に誤差がほとんど無く、当社 CCM による処方出しに最適の着色剤です。
2. 安定した加工条件が得られます。
マーキングフィルム等の高添加使用もできるマトリックスで設計されていますので、着色剤の添加量に起因する加工条件の変動が極めて少ない着色剤です。
3. 合理化に寄与します。
軟質から硬質用途まで、ご使用の様々な着色剤を 20 色前後のベースカラーに統合できます。
飛散・汚染性が極めて少ないため、色替え、クリーニング作業時間の大幅な短縮が図れます。
さらにベースカラー同士のブレンド、計量機による供給等の合理化が可能です。

ディスコールのタイプと用途適性

タイプ \ 用途	銘柄	形状	PVC						スチレン系樹脂		
			軟質			硬質			PS	ABS	AS
			コンパウンド	カレンダー	押出	電線	コンパウンド	カレンダー			
DA P、DA EP	潤性粉末	○	○	○	○*	△	○	△	×	×	×
DA K		△	△	△	×	○	△	○	○	○	

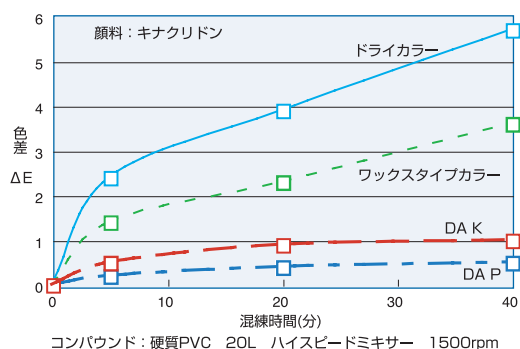
用途適性 ○：推奨 △：可 ×：不適 ※電線用途には、DA EP タイプをご使用ください。

潤性粉末着色剤のタイプと性能比較

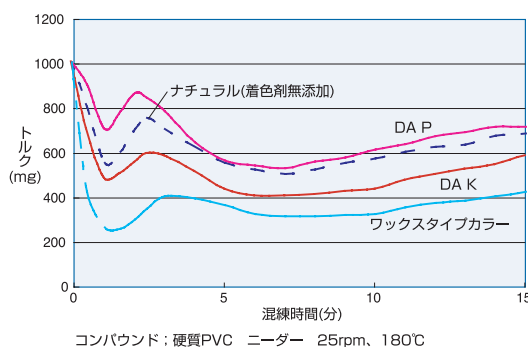
性能 \ タイプ		DA P、DA EP タイプ	DA K タイプ	ワックスタイプ
色再現性	顔料粒子分散	◎	○	△
	解膠性	硬質	△	◎
		軟質	◎	◎
取扱性	計量性	◎	○	△
	非汚染性	◎	○	△
加工適正	滑性	◎	○	×-△
2次加工性	表面平滑性	◎	○	×
	印刷適性	◎	○	×
	接着適性	◎	○	△

◎推奨
○適
△可
×不適
(当社品比較)

ハイスピードミキサー混合時間による色ぶれ現象



着色剤のゲル化に与える影響



お問い合わせ先／ 合樹・着材第二事業部
<e-mail> resin2@daicolor.co.jp

東日本支社 TEL:03(3662)7448 FAX:03(3669)3960
西日本支社 TEL:06(6455)9039 FAX:06(6455)9539
中部支社 TEL:052(831)3213 FAX:052(831)3444

プラスチック材料

プラスチック用着色剤

プラスチック用機能剤

繊維・紙用着色剤

印刷インキ

ウレタン樹脂

接着剤

塗料・コート材

キトサン

色彩管理技術

PMP カラーは硬質塩化ビニル樹脂（以下 PVC）に適した顔料を微粉末の状態で分散処理したドライカラータイプの着色剤です。PVC、安定剤、改質剤等と直接ブレンドし、押出成形品（パイプ、雨樋、異型押出成形品等）、射出成形品、着色コンパウンド等の着色剤として広く使われています。ベースカラー 1000 シリーズでは、PVC 分野でご使用いただける顔料約 20 色を厳選してご用意しました。これらはいずれも単一構造の顔料で構成されており、用途に応じて選択して使用できます。

MP カラーは、染・顔料と PVC を主成分とする着色剤です。ブルーイング用に設計された MP X-100 シリーズは、飛散性がなく計量性にすぐれ、安定した発色が得られます。

PMP カラーの用途と特徴

- 用途
- ・一般パイプ、サマーパイプ（蓄熱湾曲防止）
 - ・特殊管（HIパイプ、電力管等）
 - ・継ぎ手・マス、雨樋、デッキ材、樹脂サッシ
 - ・波板
- 特徴
1. 顔料が高濃度に分散処理されているため、低添加量での着色が可能です。
 2. ドライカラータイプであるため、簡単なブレンドで着色可能で解膠性にすぐれています。
 3. 蓄熱防止、耐プレートアウト、滑性等、用途・加工条件に合わせた設計が可能です。

PMP 1000 代表銘柄

品番	顔料の種類	濃色※	淡色**
1030 ホワイト	酸化チタン		
1070 ホワイト	酸化チタン		
1720 ブラック	カーボン		
1740 ブラック	カーボン		
1010 レッド(カイ)	モノアゾ Ca 塩		
1060 レッド	キナクリドン		
1190 レッド	ペリレン		
1400 イエロー	ジスアゾ		
1427 イエロー	縮合アゾ(赤味)		
1440 イエロー	縮合アゾ(緑味)		
1443 イエロー	イソインドリノン		
1491 イエロー	Ni チタンイエロー		
1520 グリーン	シアニングリーン		
1610 ブルー	シアニンブルー(緑味)		
1625 ブルー	シアニンブルー(赤味)		
1660 ブルー	群青(赤味)		
1670 ブルー	群青(青味)		
1820 ブラウン	弁柄		

※添加量：PMP 2.0 PHC ※※添加量：PMP 0.2 PHC TiO₂ 1.5 PHC

MP カラーの用途と特徴

- 用途
- ・透明フィルム、シート、板のブルーイング
- 特徴
1. 塩ビ樹脂と同じ粒径なので均一なブレンドができます。
 2. 飛散性がなく、自動計量性にすぐれています。

MP X-100 代表銘柄

品番	染顔料の種類	透明板色見本			
		着色量 (PHC)		着色量 (PHC)	
X-101 ブルー	アンスラキノ系染料	0.08		0.4	
X-103 ブルー	アンスラキノ系染料	0.08		0.4	
X-105 ブルー	アンスラキノ系染料	0.08		0.4	
X-108 バイオレット(A)	アンスラキノ系染料	0.08		0.4	
X-131 ブルー	フタロシアニンブルー	0.08		0.4	
X-134 バイオレット	ジオキサジンバイオレット	0.08		0.4	
X-136 バイオレット	キナクリドンバイオレット	0.08		0.4	
X-138 ピンク	キナクリドンレッド	0.08		0.4	
X-181 ブルー	コバルトブルー	0.4		2	
X-183 ブルー	ウルトラマリンブルー	0.4		2	

上記左右の色見本は透明硬質塩化ビニル樹脂に表記の着色量で約 0.5mm の厚さに成形した透明板の見かけの色を、4 色印刷で近似的に示したものです。

29 電線用着色剤

EM H / HCM E

当社は電線被覆材料用塩化ビニル樹脂の着色剤を開発して以来、総合着色剤メーカーの強みを生かし、電線用途適性のある顔料合成技術、着色剤の分散加工技術を基に、塩化ビニル樹脂、オレフィン系樹脂、フッ素樹脂等の電線被覆樹脂用着色剤を開発・販売しています。

現在では電線用着色剤のトップメーカーとして、国内外の多くの電線メーカーに各着色剤をご提供しています。

用途














・塩化ビニル樹脂 EM H

銘柄	用途	使用可塑剤
EM H 3000 番シリーズ	一般電線 自動車線	DINP
EM H 7000 番シリーズ	耐熱機器電線	TOTM

・ノンハロゲン樹脂用 HCM E

銘柄	適用樹脂
HCM E-100 番シリーズ	オレフィン系樹脂 オレフィン系エラストマー

EM H 代表銘柄

カラー	使用顔料	濃色
3001 ホワイト 7001 ホワイト	酸化チタン (R)	
3102 レッド 7102 レッド	酸化チタン (R) モノアゾ	
3108 ピンク 7108 ピンク	酸化チタン (R) キナクリドン 縮合アゾ	
3303 オレンジ 7303 オレンジ	酸化チタン (R) 縮合アゾ	
3404 イエロー 7404 イエロー	酸化チタン (R) 縮合アゾ	
3505 グリーン 7505 グリーン	酸化チタン (R) シアニンブルー 縮合アゾ カーボンブラック	
3507 ライトグリーン	酸化チタン (R) シアニンブルー 縮合アゾ カーボンブラック	
3603 ブルー	酸化チタン (R) シアニンブルー	
3606 スカイブルー	酸化チタン (R) シアニンブルー カーボンブラック	
3701 ブラック 7701 ブラック	カーボンブラック	
3709 グレー	酸化チタン (R) カーボンブラック	
3802 ブラウン 7802 ブラウン	酸化チタン (R) 縮合アゾ	
3903 バイオレット 7903 バイオレット	酸化チタン (R) キナクリドン シアニンブルー	

特徴

- すぐれた電気特性
電気特性にすぐれた顔料を厳選して設計しています。
- 安定した加工性
色毎の熔融特製が調整統一されているため、安定した加工を行うことができます。
- 自動計量による合理化
定量供給機による自動計量に対応しています。
- RoHS 指令・ELV 指令に準拠しています。

HCM E - 100 代表銘柄

カラー	使用顔料	濃色
103 ホワイト	酸化チタン (R)	
114 レッド	キナクリドン ジケトピロロピロール	
115 ピンク	酸化チタン (R) ジケトピロロピロール	
136 オレンジ	ジケトピロロピロール モノアゾ	
147 イエロー	モノアゾ	
158 グリーン	シアニンブルー モノアゾ カーボンブラック	
159 ライトグリーン	酸化チタン (R) モノアゾ シアニンブルー	
160 ブルー	シアニンブルー	
161 スカイブルー	酸化チタン (R) シアニンブルー	
172 ブラック	カーボンブラック	
173 グレー	酸化チタン (R) カーボンブラック	
182 ブラウン	酸化鉄 ジケトピロロピロール カーボンブラック 焼成酸化鉄 (Fe Zn)	
193 バイオレット	酸化チタン (R) キナクリドン シアニンブルー	

*色見本は近似色を4色印刷で表示していますので参考としてください。

フッ素樹脂は、プラスチックの中で耐熱性、耐候性、電気絶縁性、耐薬品性、耐摩耗性、撥水性等を備えたスーパーエンジニアリングプラスチックです。広い周波数で極めて低い誘電率、誘電正接をもつという特徴があり、特に、高周波帯域での電気特性がすぐれているため、高速・広帯域・高周波伝送電線用被覆材として、電子機器・医療機器・輸送機器・産業用ロボット等に使用されています。

FCM H シリーズは、すぐれた樹脂特性を損なわないよう、当社が独自に開発したフッ素樹脂電線被覆用マスターバッチで、樹脂別 (FEP、PFA、ETFE) に厳選した顔料で設計しています。

顔料
カラーベース
プラスチック材料
プラスチック用着色剤
プラスチック用機能剤
繊維・紙用着色剤
印刷インキ
ウレタン樹脂
接着剤
塗料・コート材
キトサン
色彩管理技術

種類と用途

FCM シリーズ		適用樹脂		備考
タイプ	推奨添加量 (PHR)	樹脂の種類	グレード (MFR)	
H 1100	5	FEP	4-12	汎用
H 1300	5		17 - 27	高速押出用
H 5100	5	ETFE	9 - 13	汎用
H 3100	5	PFA	7 - 18	汎用
H 3300	5	PFA	20 - 35	高速押出用
H 3400	5	PFA	30 - 45	高速薄肉押出用

特徴

1. フッ素樹脂のすぐれた特徴を生かします
電気特性、耐熱性等を損なわずに着色製品が得られます。
 2. すぐれた分散性
薄肉被覆用途にも安心してお使いいただけます。
 3. 安定した加工性
色毎の熔融特性が調整統一されているため、安定した加工を行うことができます。
 4. 自動計量による合理化
定量供給機を用いた自動計量に対応しています。
 5. RoHS 指令・ELV 指令に準拠しています。
- ◆フッ素樹脂を基材とした各種用途向けのマスターバッチ、コンパウンドの設計・加工を承ります。
・カスタムカラーの調色マスターバッチ、コンパウンド
・各種フィラーの分散加工、液状物の混練等の機能性コンパウンド、マスターバッチ

FCM H 代表銘柄

カラー No. 色	銘柄			主な使用顔料	濃色
	FEP H1300番 シリーズ	PFA H3300番 シリーズ	ETFE H5100番 シリーズ		
05 ホワイト	1305	3305	5105	酸化チタン (R)	
72 ブラック	1372	3372	5172	カーボンブラック	
75 グレー	1375	3375	5175	酸化チタン (R) カーボンブラック	
15 レッド			5115	ペリレンスカーレット	
23 レッド	1323	3323		ペリレンレッド	
35 オレンジ	1335	3335	5135	焼成酸化鉄 ペリレンレッド	
3N オレンジ	133N	333N		Nb チタンイエロー ペリレンレッド	
41 イエロー			5141	バナジン酸ビスマス	
43 イエロー			5143	Cr チタンイエロー	
45 イエロー	1345	3345	5145	焼成酸化鉄	
4N イエロー	134N	334N		Nb チタンイエロー	
55 グリーン	1355	3355	5155	コバルトグリーン	
62 ブルー			5162	シアニンプルー	
68 ブルー	1368	3368	5168	コバルトブルー	
81 ブラウン	1381	3381	5181	酸化鉄 カーボンブラック	
8N ブラウン	138N	338N		ペリレンレッド Nb チタンイエロー カーボンブラック	
91 バイオレット			5191	キナクリドン シアニンプルー	
96 バイオレット	1396	3396		コバルトブルー ペリレンレッド	

*色見本は近似色を4色印刷で再現していますので参考としてください。

31 プラスチック用ペースト状着色剤

VT / AT / ST / ET / FTR

当社は、塩化ビニル樹脂用のビニルトナーカラー（VT）の商品化（登録商標第 405061 号）を先駆けとし、長年培った顔料分散技術により各種樹脂用途、加工方法に合わせ、色再現性にすぐれたペースト状着色剤を取り揃えています。

種類と用途

塩化ビニル樹脂用着色剤 VT

VT は可塑剤をビヒクルとし、軟質塩化ビニル、塩ビペーストゾル等に極めて容易に分散する色再現性にすぐれた着色剤です。用途、工程によって適当なグレードを選択できる様、ペーストゾル用、マーキングフィルム用及び、脱 DOP 仕様の製品をご用意しています。

アクリル樹脂キャスト成形用着色剤 AT

AT は可塑剤及び分散剤をビヒクルとし、キャスト成形用に設計された着色剤です。ディスプレイ・人工大理石用、サニタリー用の 2 グレードをご用意しています。

不飽和ポリエステル樹脂用着色剤 ST

ST はノンスチレンタイプのポリエステル系ビヒクルと顔料を主体とした着色剤です。FRP 用着色剤として SMC、BMC などのプレス成形品の他、引き抜き成形、フィラメントワインディング (FW) 成形等の特殊成形品の各分野、化粧板、人工大理石用などの用途で好評を得ています。

エポキシ樹脂用着色剤 ET

ET はエポキシ樹脂主体で開発された、当社 CCM (コンピュータ・カラーマッチング) 運動型の低粘度着色剤です。温度依存性に対する粘度変化が小さく、あらゆる環境下ですぐれた色再現性を発揮します。塗り床材、塗料、注型品、接着剤などの用途で好評を得ています。

2液型ウレタン樹脂用着色剤 FTR

FTR は特殊ポリオールをビヒクルに開発された、低粘度 2 液型ウレタン樹脂用ペースト状着色剤です。当社 CCM (コンピュータ・カラーマッチング) と連動しており、軟質フォームから硬質フォーム、エラストマー、塗り床材、RIM 成形材など広範囲な分野に使用できるように設計されています。

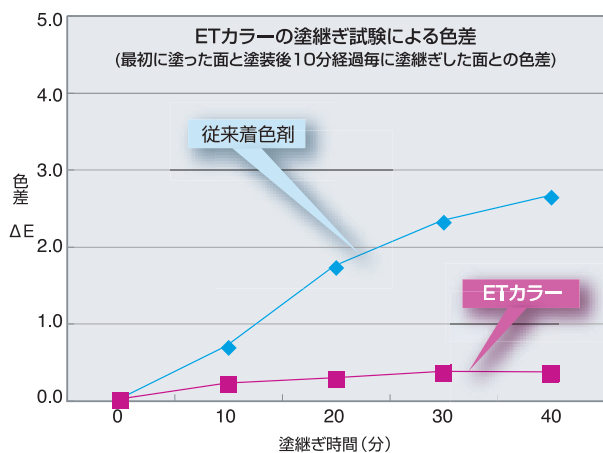
製品の形状



銘柄	対象樹脂	用途
VT (ビニルトナー)	塩化ビニル樹脂	壁紙、ペーストゾル成形品
AT (アクリルトナー)	アクリル樹脂	ディスプレイ、人工大理石
ST (ポリエステルトナー)	不飽和ポリエステル樹脂	FRP、注型、人工大理石
ET (エポキシトナー)	エポキシ樹脂	塗り床材、接着剤
FTR (ウレタントナー)	2液型ウレタン樹脂	ウレタンフォーム、塗り床材、車両部品

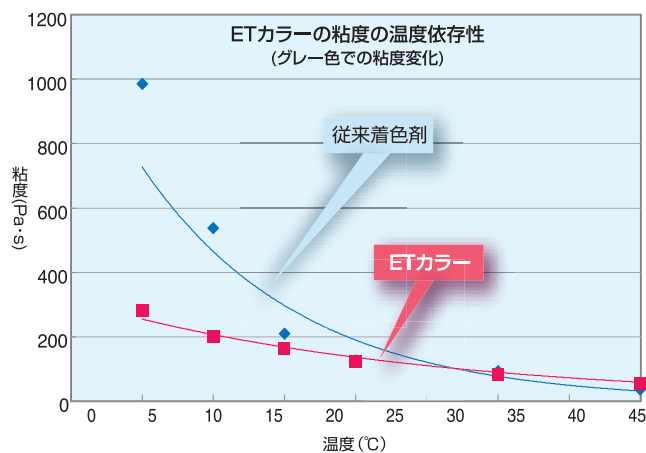
※製品カタログを別途準備しています。ご入用の際は担当部門にお申しつけください。

色再現性のあるカラー設計



※経時による色変化が少なくすぐれた分散性を保ちます

取り扱いやすい粘度設計



※温度に対する粘度変化が少ない設計です

お問い合わせ先 / 合樹・着材第二事業部
 <e-mail> resin2@daicolor.co.jp

東日本支社 TEL:03(3662)7448 FAX:03(3669)3960
 西日本支社 TEL:06(6455)9039 FAX:06(6455)9539
 中部支社 TEL:052(831)3213 FAX:052(831)3444

顔料
 カラーベース
 プラスチック材料
 プラスチック用着色剤
 プラスチック用機能剤
 繊維・紙用着色剤
 印刷インキ
 ウレタン樹脂
 接着剤
 塗料・コート材
 キトサン
 色彩管理技術

ニューダイミック N-DYM [NEW DYMIC]

顔料を特殊な樹脂で分散処理した溶剤に可溶な潤性粉末状着色剤の名称です。

現在、アクリル系樹脂を担体とする<ニューダイミック 8000 シリーズ>が品揃えされ、当社従来の粉末状着色剤（ダイミック）と比較し、溶解性にすぐれた設計になっています。

用途

- ・ウレタン樹脂溶液の着色…合成皮革（乾式・湿式）等
- ・アクリルゴム溶液の着色…タフタコート
- ・アクリル系接着、粘着剤の着色
- ・アクリル系塗料の着色

その他、ご要望に応じた設計も承っています。

特徴











1. 芳香族炭化水素、ケトン類、エステル系溶剤に溶解します。
 <溶剤選択性> 可溶：トルエン、キシレン、MEK、DMF、酢酸エチル
 不溶：IPA、n-ヘキサン
2. 顔料が特殊な樹脂に微分散しているため、透明性の高い着色ができます。
3. 粉末状で保存性、取扱性にすぐれています。

使用方法

本製品を多量の溶剤に直接添加すると、ソルベントショックを起こし、性能を十分発揮できない場合がありますので、下記手順で使用されることをお勧めします。

1. 本製品を樹脂溶液または溶剤で高濃度に溶解させる。
 カラー：樹脂溶液（または溶剤）の目安は1：1～1：3。
2. これを樹脂溶液や溶剤で希釈して、最終の使用濃度に調整。
 本製品を溶解してご提供することも可能です。

ニューダイミック 8000 代表銘柄

カラー	使用顔料	
N-DYM 8054 ホワイト	酸化チタン	
N-DYM 8715 ブラック	カーボンブラック	
N-DYM 8713 スカーレット	縮合アズレッド	
N-DYM 8191 マゼンタ	キナクリドンレッド	
N-DYM 8200 レッド	モノアズレッド	
N-DYM 8426-T イエロー	イソインドリン酸化チタン	
N-DYM 8440 イエロー	縮合アゾイエロー	
N-DYM 8510 グリーン	フタロシアニングリーン	
N-DYM 8626 ブルー	フタロシアニンブルー	
N-DYM 8816 ブラウン	赤色酸化鉄	

*色見本は近似色を4色印刷で再現していますので参考としてください。

顔料
 カラーベース
 プラスチック材料
 プラスチック用着色剤
 プラスチック用機能剤
 繊維・紙用着色剤
 印刷インキ
 ウレタン樹脂
 接着剤
 塗料・コート材
 キトサン
 色彩管理技術